

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 26 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊305-18

氏名 上村建設工業株式会社
代表取締役 藤木 司

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-765-3153

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

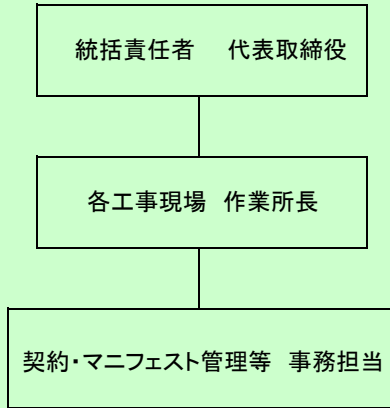
事業場の名称	上村建設工業株式会社
事業場の所在地	新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊305-18
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業
②事業の規模	95,449万円
③従業員数	23人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>がれき類 →・再生処理業者へ委託し、再生砕石として再資源化</p> <p>木くず、廃タイヤ →・再生処理業者へ委託し、焼却リサイクル、または再資源化 ・処理業者へ委託</p> <p>金属くず →・再生処理業者へ委託し、再資源化 ・選別し、有価物へ</p> <p>廃プラスチック類、繊維くず、紙くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、建設汚 →・再生処理業者へ委託し、再資源化 ・処理業者へ委託</p>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
	排出量	9.46 t	1.41 t	31.25 t	0.45 t	5.15 t	3,130.39 t	3.30 t	0.05 t
	産業廃棄物の種類	汚泥							
	排出量	0.11 t							
(これまでに実施した取組)									
再生率を上げる為、分別を実施。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
	排出量	9.00 t	1.00 t	30.00 t	0.40 t	5.00 t	3,000.00 t	3.00 t	0.02 t
	産業廃棄物の種類	汚泥							
	排出量	0.08 t							
(今後実施する予定の計画)									
引き続き分別の実施を行う。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	
(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
がれき類、木くず、金属くず、廃プラスチック類、紙くず、建設混合廃棄物は分別を行うようにし、混合廃棄物の量を抑制するようにしている。	
② 計画	
(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
がれき類、木くず、金属くず、廃プラスチック類、紙くず、建設混合廃棄物の分別を行い、混合廃棄物の発生抑制に努める。	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
自社では実施しない。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
自社では実施しない。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
自社では実施しない。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
自社では実施しない。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
自社では実施しない。									
【目標】									
②計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
自社では実施しない。									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
	全処理委託量	9.46 t	1.41 t	31.25 t	0.45 t	5.15 t	3,130.39 t	3.30 t	0.05 t
	優良認定処理業者への処理委託量	2.20 t	0.16 t	28.24 t	0.00 t	1.82 t	0.00 t	0.21 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	1.31 t	0.00 t	28.25 t	0.45 t	0.63 t	3,130.39 t	1.61 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	汚泥							
	全処理委託量	0.11 t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.11 t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.11 t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる処理業者を選定し、書面による契約を実施。									

【目標】		廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	建設混合廃棄物	石綿含有産廃物
② 計画	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	9.00 t	1.00 t	30.00 t	0.40 t	5.00 t	3,000.00 t	3.00 t	0.02 t
	優良認定処理業者への処理委託量	3.30 t	0.30 t	22.20 t	0.23 t	3.23 t	300.00 t	1.61 t	0.01 t
	再生利用業者への処理委託量	2.20 t	0.30 t	25.00 t	0.40 t	4.00 t	3,000.00 t	2.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	汚泥							
	全処理委託量	0.08 t							
	優良認定処理業者への処理委託量	0.05 t							
	再生利用業者への処理委託量	0.08 t							
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t								
(今後実施する予定の取組)									
可能な限り優良認定処理業者から委託先を選定。また、再生利用が可能な廃棄物については再生処理業者へ処理委託する。									
※事務処理欄									

